

山岸会ブスシル進出!!



スラシルより同志の参画を呼びかける

人種のルツボといわれるスラシルで、諸人種一体の理想郷実現に熱意を燃やしています。スラシルでの多くの共同体は、出来ては崩れる有様を繰返しています。これは生活・経営に心の理想を忘れた結果です。物質的充足のみを目指した一複組的な考えで、人間としての理想を忘れたからです。私は今ここに、山岸会の理念による理想郷をスラシルに建設することを、在伯山岸会員と共に着手しました。希望をもって努力さえすれば、必ず理想郷は実現するのです。南米スラシルから声高らかに呼びかけます。日本の若人よ、海外に雄飛しよう!

(スラシル サンパウロ州
モジ・マスクルーゼ市
軽部正之)

建設地の概要

- 私は建設地の選定について次の六つの目標をたて、これらの条件を基本として現在地を購入しました。
- (1) 健康地であること。
 - (2) 近くに消費地があること。
 - (3) 養鶏に適した気候であること。
 - (4) 子弟の教育に便利であること。
 - (5) 地形がよく機械化農業の出来る所。
 - (6) 水利の便が充分であること。

オ一号地 ホツカツ

サンパウロ市の中心から二五〇kmスラシル横断ハイウェイ(中〇〇m)の途中にあるボツカツ市(医科・農科・文理科大学があり、飛行機製作工場がある)から約七km入った郊外、バルド大河の支流の近くです。スラシルで電気の入っている農地というのは極く少なく、入植後一〇年くらいはランブ生活が普通ですが、すでに電気も入っています。また、人間は慣れると熱帯や寒帯でも住めますが、気候がよいということは人生・文化に非常に大きな関係があります。この

土地は標高八〇mの高原地で、平均温度六〇度で申し分のないう気温です。ボツカツという言葉はスラシル原住民語でよい空気という意味です。原始林は伐採しつくさず、地質のよ(1)所だけが耕作されていて、他は放棄されています。冬になって草が枯れると放火されるので大平原となつていて、野鳥もおり、キジ、ウヅラ、鹿などが遊んでいます。軽い起伏形で水利さえ考えれば、今後、機械化農業に充分使える何十ヘクタールの土地が捨ててあるのです。風土病は全くなく健康地で申し分のない所であり、村を挙げての移住の訪も聞きますが、郡を挙げて移住しても祭りと呑みめる余裕があります。

オ二号地 スラシリア

スラシリアは二〇世紀最大の都造りと世界から憧れをたたらえられていた新しい首都です。スラシルのほぼ中央、海拔二〇〇mの高原の原始林の中に、恐ろしくモダンな建築物が忽然と立ち並んでいるので、初めての人は電気屋ではなにかと眼を疑うようです。スラシリアからバレン市(アマモン川口)までは二〇〇kmあり、その国道の起点から四〇km入った所で、すでに下ドローザにて開拓され、後は入植する人を待つだけの状態です。未だ周辺には原始林が多く自然の生物の訪れは、はるか遠く日本から来る人々の眼には珍しいものはかりでしょう。位置は亜熱帯地方に属しますが、高原地ゆえ気候は非常に好適で、ホツカツより少し暖かいくらいで、あまり差はないようです。

現在スラシリア五〇〇人の人口を養うに、食料は遠く三三〇km離れたサンパウロ市から運んでおり、自給できないのは僅か二〇%です。ゆえに食料は高く、これを引下げるため州政府は多額の費用をかねて日本人の受入に懸命になっていきますが、未だ六〇世帯しか入っておらず(最近の日本国内の人手不足から)生鮮食料品・野菜・卵肉の生産を強く要望され、特に一夫婦当り二〇haの割当にて、無料に近い価格で払下けを受けまし

た。家屋は入植後三ヶ月にて政府の手によって建築されます。代金は二〇年の年賦償還です。

具体要項

- ※渡航手続き及び渡航費用について
- ① 渡航手続きは一切日本の山岸会本部に委任。
- ② 渡航費用は一切無料。
- ※お向合せ及びその注意
- ① お向合せ先は下記の山岸会本部国際科スラシル係にお願ひします。
- ② 詳細知らせだけでは返事に困りますので、不明の点を具体的にお願い合わせ下さい。
- ③ 返信料一五円切手を同封。

※渡航時期について
第一陣の設営隊は一九七二年四月に横浜を出発予定。第二・三陣とグループをつくらせて次々と出発しますが、移住許可申請を出してから、スラシル政府のセキを得るまで早くて半年はかかりますので、その間、希望者には、山岸会の理念による生活体験、及びスラシル語の勉強をしていただきます。

※海外雄飛を希望されるお友達にもお知らせ下さい。

お向合せ先

- 〒五一九一〇一四
三重県阿山郡伊賀町川東五五五
(関西線新堂駅下車)
- (丸春日へ〇五九五五五二五四番)
- 山岸会本部国際科スラシル係
- 〒一六〇
東京都新宿区戸塚町三一一三
(山手線高田馬場駅下車)
- (丸東京へ〇三三三六八一三三〇三)

板

知

啓

★「夏季備北キヤンツ報告書」がまだ若干部残っていますので、御希望の方は、20円切手を同封の上、大阪市北区高殿郵便局留自由連合大阪支部、尾崎弘まで申し込んで下さい。

★「人民公社」のパンフ、一部百五十円で追加から入手できます。